

(参考様式4)

事業活用活性化計画目標評価報告書

活性化計画名	骨寺村荘園地区活性化計画			
計画主体名	計画主体コード	計画番号	計画期間	実施期間
岩手県・一関市	30007	2	H20～H24	H20～H24
活性化計画の区域				
岩手県一関市巖美町 骨寺村荘園地区				

1 事業活用活性化計画目標の達成状況

事業活用活性化計画目標	目標値A	実績値B	達成率(%) B/A	備考
交流人口の増加 (%)	1,204.14	1,408.81	117.0	整備した施設の入込数/5年間

(コメント)

本事業の実施により来訪者の受け入れ体制が整備され、拠点施設と位置付けている骨寺村荘園交流館（若神子亭）での産直・農家レストラン事業の展開等に加え、平成23年の「平泉の文化遺産」世界遺産登録の相乗効果もあいまって、来訪者数が大幅に増加し、目標値を達成することができた。

2 目標の達成のために実施した各事業の内容と効果

事業メニュー名	事業内容及び事業量		事業実施主体
廃校・廃屋等改修交流施設	軽食喫茶案内所及び付属施設の整備一式 (骨寺村荘園休憩所：古曲田家)		一関市
管理主体	事業着工年度	事業竣工年度	供用開始日
一関市 (指定管理導入)	H20	H21	H21.7.11
事業の効果			
来訪者の休憩所並びに案内施設としての役割に加え、農業体験のイベント会場としても活用することで、都市農村交流の促進が図られた。			

事業メニュー名	事業内容及び事業量		事業実施主体
都市農山漁村総合交流促進施設	ガイダンス施設及び展示物の整備一式 (骨寺村荘園交流館展示棟)		一関市
管理主体	事業着工年度	事業竣工年度	供用開始日
一関市 (指定管理導入)	H23	H24	H25.4.6
事業の効果			
世界遺産拡張登録を目指す骨寺村荘園遺跡の歴史と価値を、シアター映像やテーマ別展示でわかりやすく解説することにより、来訪者への理解醸成が図られた。			

事業メニュー名	事業内容及び事業量		事業実施主体
農林水産物直売・食材提供供給施設	農家レストラン及び産直施設の整備一式 (骨寺村荘園交流館：若神子亭)		一関市
管理主体	事業着工年度	事業竣工年度	供用開始日
一関市 (指定管理導入)	H22	H23	H23.7.10
事業の効果			
骨寺村荘園地区の拠点施設と位置付け、地域住民の創意工夫による地場産品を活用したレストランや産直事業を展開することで、来訪者との交流促進と農業振興による地域活性化が図られた。			

事業メニュー名	事業内容及び事業量		事業実施主体
小規模農林地等保全整備	区画整理 22.4ha 暗渠排水 45.5ha		岩手県
管理主体	事業着工年度	事業竣工年度	供用開始日※
一関市ほか	H20	H24	H25.6.11 (H21.6.23)
事業の効果			
中世以来の伝統的な水田景観を後世に伝えるための必要条件となる持続可能な水田農業の実現に向け、耕作条件の改善が図られた。 また、整備に当たっては、水田景観の微地形を反映した曲線状の道・水路・畦畔群に配慮するなど景観的価値の保護が図られた。			

※ 供用開始日の（ ）書きは、一部共用開始日。

事業メニュー名	事業内容及び事業量		事業実施主体
景観・生態系保全整備	農業用排水施設 637箇所		岩手県
管理主体	事業着工年度	事業竣工年度	供用開始日※
受益者	H20	H24	H25.6.11 (H21.6.23)

事業の効果
<p>当地区の水田灌漑は、ほとんどが伝統的な「田越灌漑」であり、水管理は土のうや詰土した肥料袋などで行っていたが、その維持や水量調整等に多くの労力を費やしていたことから、畦畔内に水口工を設置し、文化的景観の保全と水管理作業の省力化を両立した。</p>

※ 供用開始日の（ ）書きは、一部共用開始日。

事業メニュー名	事業内容及び事業量		事業実施主体
創意工夫発揮事業	駐車場 3箇所		岩手県
管理主体	事業着工年度	事業竣工年度	供用開始日
一関市	H21	H23	H23. 12. 6
事業の効果			
<p>平泉の世界文化遺産登録に伴い、骨寺村荘園景観への見学者の増加が予想される中、文化的景観に配慮しながら駐車場を整備することで、違法駐車等を防止するとともに、大型バスの転回スペースや遊歩道、農産物の店頭販売スペース、イベント企画スペースなどの多目的空間を創出した。</p>			

### 3 総合評価

<p>(コメント)</p> <p>本事業により、来訪者のための便益施設（休憩所、交流館、駐車場等）が整備され、都市農村交流の拠点施設となる骨寺村荘園交流館での地場産品を活用したレストランや産直事業の展開等により、来訪者との交流促進と農業振興による地域活性化が図られた。</p> <p>また、世界遺産拡張登録を目指す骨寺村荘園遺跡の歴史と価値をわかりやすく解説するガイダンス施設の整備により、広く情報発信を行うことが可能となり、骨寺村荘園遺跡の理解を深めてもらうことができた。</p> <p>この結果、地区内の交流人口は順調に増加し、目標を大きく上回り（増加率117.0%）達成することができた。</p>
---

### 4 第三者の意見（岩手大学農学部 教授 広田純一）

<p>(コメント)</p> <p>これまでの「骨寺村荘園遺跡」には、ガイダンス施設等の整備が不十分であったことから、来訪者の不便が多かったが、今回の整備によってそれらの部分が解決されるとともに、今後の世界遺産拡張登録への実現へ向けての弾みにもなると思われる。</p> <p>また、地域住民の各種活動の拠点となっているガイダンス施設では、来訪者との交流を深めるとともに、骨寺村荘園遺跡について一層理解を深めてもらい、広く情報発信を行うことができている。</p>
---